

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.54
2012.3

くしろ丹頂



「TPP講演会」 釧路全日空ホテル

C O N T E N T S

- TPPに関する講演会 ————— 1
- 釧路地区農協青年部協議会
「くしろ冬まつり」で根釧牛乳をPR!! ————— 2
- 鶴居・幌呂支部合同 酪農振興会「酪農祭」 ————— 3
- 女性部フレッシュミズ部会「調理講習会」
鶴居村タンチョウフェスティバル ————— 4
- 普及センターだより ————— 5
- 成人病検診（巡回ドック）の日程について
「ジンジャーホットミルク」 レシピのご紹介 ————— 6
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 家畜販売市況情報 / 辞令発令 — 7



女性部 鶴居・幌呂支部 アツアツの「ぶた汁」を販売
鶴居村タンチョウフェスティバル

「TPP講演会」開催!!

《正しい知識の共有を目的に》



演題
「TPPの大罪」あなたの生活が
根底から変わってしまう」
講師 東京大学大学院教授 鈴木 宣弘氏

二月二十七日、釧路全日空ホテルで、「TPPに関する講演会」が開催されました。

生産者（農・林・漁業者）及び各関係機関から約千人（当JAから約百人）が集まり、「TPPの大罪」あなたの生活が根底から変わってしまう」と題し、東京大学大学院教授 鈴木宣弘氏が講師となり、TPPが我々の生活に与える影響などについて講演されました。

「TPP（環太平洋連携協定）は、アメリカに利益をもたらす極端な競



講師：東京大学大学院教授
鈴木 宣弘 氏

であり、最後ま
的に議論し、
で、きらずに現
の状況を正常化
いきましよう!!」
述べました。
そして、参加者
からも積極的な
意見が出るなど、
変意義のある講
演となりました。

争主義であり、日本からすれば失うものは最大で、得るものは最小となります。関税撤廃による日本国内への影響は、北海道の第一次産業をはじめ、医療、金融、共済、建設など全ての産業に大きな影響を与え、地域経済及び地域社会の崩壊を招くこととなり、北海道に人が住めなくなり、これまで築きあげてきた日本の良き伝統や文化・生活を根底から壊す恐れのあるTPPのもたらす大罪についてよく理解し、地域に住む人達自らが、日本の食を守るため積極的に議論し、最後ま

釧路地区農協青年部協議会

「くしろ冬まつり」で根釧牛乳をPR!!



飲みやすくて人気の根釧牛乳 (右前:高橋智久さん 当JA青年部副部長)

二月四、五日の両日、釧路市観光国際交流センター内及び前庭において「くしろ冬まつり」が開催されました。会場には、氷雪すべり台や音楽ステージ、冬の空を彩るシャボン玉のコラボなど多彩な催しが行なわれ、多くの来場者で賑わいました。

釧路地区青年部協議会(斉藤和弘会長)は、根釧牛乳の無料試飲を行ない、ジンジャー(生姜シロップ入り)ホットミルクなどが振る舞われ、大人から子供まで飲みやすいと大変好評でした。また根釧牛乳の試飲と同時に、TPP阻止へ向けての資料も配布され、より多くの方々に理解を促しました。

そして牛乳無料試飲の横では、「酪農・農業に関するクイズ」も行なわれ、三択クイズ10問すべてに回答後、青年部員が答え合わせをし、

間違いの箇所は丁寧に説明するなど、酪農・農業について理解を深めて頂きました。

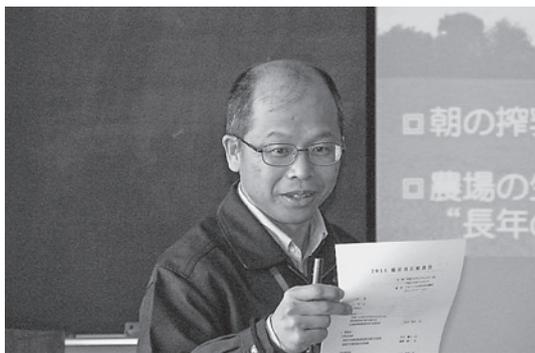
斉藤和弘会長からは、「今回は根釧牛乳試飲のほか、消費者の皆さんに簡単なクイズを出題し、牛に関することや食料自給率・TPPに関する質問を入れ、より農業に関心をもっていただきたい思いで行なっております。そして思った以上に関心が高く、回答後は答え合わせをし、部員が説明することによって自分達の勉強にもなっています。」と手応えをつかんだ様子でした。



酪農についてわかりやすく説明 (右:瀬戸賢成さん 当JA青年部副部長)

鶴居・幌呂支部合同

酪農振興会 「酪農祭」 開催!!



講師：釧路農協連 生産振興課
酪農技術支援室長 永井 照久 氏



参加した会員の皆様

二月二十四日、本所で鶴居地区（鶴居・幌呂支部合同）酪農振興会主催の酪農祭が開催されました。組合員及び各関係者約50名が参加するなか、釧路農業協同組合連合会 生産振興課酪農技術支援室長 永井照久氏を講師に迎え、「現場で生産性を高めるためには」をテーマに講演が行なわれました。

農場の生産や収益性は、長年の蓄積の結果であり、雑用を馬鹿にするようでは、まともな仕事はできない。平凡なことを丁寧に継続することによって、価値があるとし、成績の上がる農場と上がらない農場を各項目（牛・施設・飼料・家族等）ごとに違いを上げました。そして強い経営（ベースの強さ・ムダの抑制・マメな対応）及び生産性の向上とは何かを原因と結果・問題の解決方法などについてわかりやすく説明し、参加者たちは真剣な面持ちで講演に聞き入っております。

そして、講演会終了後は親睦を兼ねた懇親会も行われ、情報交換などをしつつ大いに盛り上がりました。

女性部フレッシュミズ部会・調理講習会で交流!!



美味しいピザの出来上がり!!

二月十五日、鶴居村総合センター実習室において、女性部フレッシュミズ部会による調理講習会が開催されました。

各支部より会員9名が参加し、講師に「エコープ国産米粉ミックス」を扱う星野物産株式会社 正田和幸営業係長を迎え、調理法をデモンストレーションし、グループに分かれてピザとリンゴケーキを作り上げました。また、ホクレン帯広生活総合事業所の担当者よりJA個別宅配「ジョイライフ」の商品や利用方法などについて説明がありました。

講習会終了後は、自分で作った料理を試食し、意見交換をしながら交流を深めました。

鶴居村タンチョウフェスティバル

青年部 鶴居支部「ホットミルクの無料試飲」 女性部 鶴居・幌呂支部「ぶた汁」を販売



体も温まるホットミルク

二月十二日、鶴居村茂雪裡川河畔特設会場（鶴居グリーンパーク隣接地）で、第二十五回鶴居村タンチョウフェスティバルが開催されました。

フードコーナーでは、鶴居村の特産品を使用したメニューや販売物などが並ぶなか、青年部鶴居支部はよつ葉特選根釧牛乳の無料試飲を行ない、子供から大人まで多くの来場者にホットミルク及びホットココアを無料で配布しました。

また女性部鶴居支部及び幌呂支部は、あつあつで美味しいぶた汁を格安で販売し、お客様からも大変好評でした。

会場では、多くの来場者が見守るなか、タンチョウ耐寒競技やタンチョウ鳴き声コンテスト、また人間ばんば競争などが行なわれ、盛況のうちに無事終了しました。

バケツトミルカーの 洗浄について

「衛生的な初乳給与のために」
子牛を健康に育てるためには、初乳の取り扱いに当たっては、搾乳方法やほ乳器具の衛生管理はもちろん、バケツトの洗浄も大切です。見落とされがちなバケツトの洗浄について今一度見直してみましよう。

洗浄・殺菌の手順

基本はパイプラインミルカーの洗浄手順と同じです（図一）。使用したバケツトは、前すすぎの後、アルカリ洗剤で有機物（タンパク質、脂肪分）の汚れを、三〜四日に一度、酸洗剤で無機物（カ

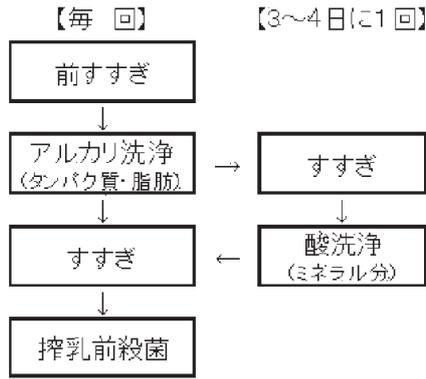


図1 バケツトの洗浄手順

ルシウム等）の汚れを落とします。酸洗浄は、必ずアルカリ洗浄後に行います。バケツト使用前には、殺菌剤で殺菌を行います。

洗浄方法

ミルカー部分は、ライナーから空気と洗浄液（すすぎの時は温水）を交互に吸わせるエアブラッシングを行います。

バケツト部分は、前すすぎの後、規定濃度の洗浄液を入れ、ブラッシングします。汚れが残りやすい肩口や底も丁寧に洗います。バケツトの外側も忘れず洗浄しましょう。

週一回は、ミルククローヤティートカップ、フタ等を外し、分解洗浄します。酸性洗剤に二〇〜三〇分浸漬後、ブラシで洗います。



写真 隅々まで洗浄されたバケツト

温度について

前すすぎには、三八〜四三℃の温水を使います。温水を使う事で、洗浄温度の低下を防ぐ事ができます。タンパク質の汚れが凝固するため、熱湯（七〇℃以上）の使用は避けましょう。

アルカリ及び酸洗剤は、六〇〜八〇℃の熱いお湯を使います。バケツト洗浄は手洗いとなるため、火傷には注意して下さい。

殺菌剤は、温度上昇と共に殺菌力が低下するので、四三℃以下の温水を使います。

濃度について

洗剤を使う際、濃度が薄いと洗浄効果が落ち、濃すぎるとゴムの劣化や洗剤の無駄となります。

殺菌剤は濃度が濃すぎても薄すぎても効果が落ちます。

「バケツ八分目の湯にカップ四分の一で規定の濃度になる」等、使っている道具で濃度の確認をしておきましょう。

※ご使用の洗剤メーカーが推奨する温度や濃度に従って下さい。

保管場所

洗浄したバケツトは、清潔な場所に伏せて保管します。

伏せる事で、ほこりが入らず、またバケツト内の水が切れて乾燥させる事ができます。



写真 バケツトは伏せて保管

バケツトが初乳の二次汚染源にならないよう衛生的に管理しましょう。

（平成二四年二月）

	濃度	水の量 10 l
アルカリ洗	0.5%	50ml
酸洗剤	1.0%	100ml
殺菌剤	300倍	33ml

図2 洗剤・殺菌剤の濃度早見表

成人病検診（巡回ドック）の日程について

巡回ドックの日程が下記のとおりとなっておりますので、申し込みをされた方は忘れずに受診願います。

音別地区	検診日時	4月16日(月)、17日(火) 午前6時30分より受付開始
	場 所	J A 音別支所 2階会議室
白糠地区	検診日時	5月1日(火)、2日(水) 午前6時30分より受付開始
	場 所	白糠町保健センター

ご不明な点などは、各支所にご確認願います。

◎音別支所：金融共済課 総務係(6-2111) ◎白糠支所：営農販売課 営農係(2-2235)

「ジンジャーホットミルク」レシピのご紹介 釧路地区農協青年部協議会が「釧路冬まつり」で提供



体ポカポカ!! ジンジャーシロップの作り方



《 材 料 (できあがり シロップ 約500ml分) 》

- ・しょうが 350g (正味 300g)
 - ・水 480ml
 - ・スパイス ローリエ2枚/赤唐辛子1本/粒コショウ5粒
 - ・きび砂糖 300g
 - ・レモン汁 大さじ1
- ※スパイスはお好みで調整してください。(入れなくてもOK!)

《 作 り 方 》

- ① しょうがは洗って皮をむき、繊維に沿って2～3ミリの厚さにスライスします
- ② ボウルに①を入れ、きび砂糖を加えて全体によくまぶします
- ③ このまま砂糖の脱水作用で水分が上がってくるまで2時間以上おきます
※おく時間が長いほど、しょうがの水分が出やすいので、時間があれば一晩おいてもいいです
- ④ ③を鍋に移し、水、レモン汁、お茶パックに入れたスパイス(スパイスは入れなくても可)を加えます
※スパイス類はお茶パックに入れると後で取り出しやすいです
- ⑤ 最初は強火で煮立ったらアクをとり、中火にして30分煮ます
その後、火を止め室温になるまで冷まします
- ⑥ こし器でこし、シロップとスライスに分けます

～ これでシロップの完成です! ～



さぞ～い夜のお休み前の
1杯にオススメ!

ジンジャーホットミルクの作り方

《 材 料 》

- ・ジンジャーシロップ……お好みの量だけ
- ・牛乳……マグカップにお好きな量

《 作 り 方 》

- ① マグカップに牛乳をいれます
- ② ジンジャーシロップをプラスします
- ③ レンジで1分ほど温めて(牛乳量によって調整して下さい) かきまぜれば出来上がり♪

ひとくちメモ

ジンジャーホットミルクはカラダを温めて冷えの改善に効果大!
お休み前に飲めば、心地よい眠りを誘うでしょう☆

理事会報告

2月定例理事会 平成24年2月27日（月）

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. JA全国監査機構監査(期中)結果の概要について
4. 内部審査結果について
5. 1月末財務状況について
6. 事業の実施処理状況について

- 議案第2号 出資の減口承認について
 議案第3号 融資の承認について
 議案第4号 搾乳素牛増頭対策事業要領の制定について
 議案第5号 固定資産のリース賃借について
 議案第6号 従業員に対する年度末賞与の支給について
 ※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 平成23年度決算処理方針(案)について
2. 平成24年度事業計画(案)について
3. 当面の業務日程について

付議事項

議案第1号 組合員の資格審査について

■平成23年度		生乳生産実績（2月）		
	月計乳量 (kg)	2月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,182,606.9	105.4	91,408,458.9	98.9
（鶴居地区）	2,732,259.7	109.5	30,341,384.6	100.3
（幌呂地区）	2,182,060.2	102.9	24,466,264.2	98.0
（白糖地区）	1,864,204.2	101.0	21,256,067.2	96.8
（音別地区）	1,404,082.8	107.5	15,344,742.9	100.5
管内計	42,903,699.4	104.3	488,176,954.1	99.7
（前年度管内計）	41,127,956.5		489,638,870.6	

家畜販売市況情報

乳牛

□予想相場

24年3月1日現在
(単位：千円)

規格	種別	登録牛	
		上	中
育成（8～12ヶ月）		320	～ 240
初妊		580～550	550～520
経産	2産～3産	400	～ 350
	4産～5産	350	～ 300

初生とく

24年3月12日現在

初生とく	規格	単価
	61kg～70kg	都度協議
	45kg～60kg	900円/kg
	40kg～44kg	800円/kg

(提供/ホクレン釧路支所)

黒毛和種

24年2月13日音更市場

(価格：円・体重：kg)

畜種	性別	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	体重単価
肉素	メス	585頭	751,800	23,100	387,926	286	1,357
	去勢	701頭	715,050	7,350	488,421	302	1,618

(提供/ホクレン帯広支所)

辞令発令	氏名	新所属	旧所属
平成24年3月1日付	平川 秀樹	購買部 燃料課 鶴居給油所係	幌呂支所 牧場課 幌呂育成牧場係

編集後記
EDITOR'S NOTE

- 東日本大震災から一年が経過しましたが、食と農とのつながりについて改めて考えさせられると同時に、被災地復興のため、日本の総力を挙げての取り組みが今後とも必要であると強く感じます。
- TPP講演会に参加し、実際に起きている現実及びこれから日本という国がどういう方向へ向かおうとしているのか、そして農業をとりまく環境がどう変化するかなどについて解りやすく講演頂き、今迄以上に議論が必要だという内容に深い感銘を受けました。